

令和4年度第1回北海道独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
北海道職業能力開発促進センター函館訓練センター部会開催概要

- 1 開催日時 令和4年7月11日（月） 10:00～11:30
- 2 開催場所 北海道職業能力開発促進センター函館訓練センター 小教室
- 3 主な議題
 - ・令和3年度事業実施状況について
 - ・令和4年度事業実施計画及び実施状況について
 - ・その他

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明を行った後、意見交換が行われた。主な意見は以下のとおり。

- ・求人倍率も少しずつ上向きになっている状況であるため、ポリテクセンター函館の施設見学会への誘導や求職者の紹介に注力したい。
- ・社会状況として原油高あるいは経済不振で企業計画が非常に厳しいことから、非正規雇用率に影響していると考えている。人材不足が懸念されるため尽力してほしい。
- ・様々な事業を展開しながら支援活動を行うことをありがたく思う。業種により求人と求職者とのアンマッチが大きな問題であると認識しているので、ポリテクセンター函館と協力して、地元を離れる若者がどのような企業・職種等を希望しているのかアンケート調査を行っていききたい。また、DXにも啓発活動含めて取り組んでいきたい。
- ・人口減少がこの先ある程度は進んでいくことを食い止められないという状況で、生産性向上は必須であると考えている。企業への周知等、ポリテクセンター函館の取組は最前線にあると思っていることから、連携していきたい。
- ・世代交代により若者への技術の伝承を行う必要があると考えている。また、外国人労働者への後継を考えていくこと、また、女性の活用含めて求人の幅を広げることが検討している。
- ・有効求人倍率には表れないが中小零細企業は常に人材不足とは聞いているので、求職者支援活動としてポリテクセンター函館の事業についてPRという形で協力できればと思っている。DXについては事例が少ない中、ポリテクセンター函館の取組に期待をしている。
- ・ものづくり機械科の募集について、溶接関係は業務の性質上、若年層の募集を強化したほうが良いのではないかと。

令和4年度第1回北海道独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
北海道職業能力開発促進センター函館訓練センター部会委員名簿

村田 敦郎	(座長)	北海道教育大学函館校キャリアセンター函館校センターセンター長
佐藤 昌利		連合北海道渡島地域協議会会長
竹内 正幸		函館商工会議所事務局長
嘉堂 聖也		北海道中小企業家同友会函館支部支部長
小西 義人		函館建築工業協同組合理事長
高山 則夫		北海道機械工業会函館支部支部長
渡辺 康広		函館公共職業安定所所長
菅野 則彦		北海道渡島総合振興局産業振興部地域産業担当部長
小林 利行		函館市経済部部長

(敬称略)